

みやぎ総合家畜市場訪問レポート

本年も家畜バイテクセンターの体外受精卵をよろしくお願いいたします。

さて新年第1号の卵通信ミニは、昨年12月2日にみやぎ総合家畜市場取材してきましたので、その概要をレポートします！（文 家畜バイテクセンター 草間美穂）



みやぎ総合家畜市場（写真1）

みやぎ総合家畜市場（宮城県美里町）では毎月第1木曜日にスモール市場とあわせて受精卵スモール市場が開催されており、受精卵移植によって生産された子牛が取引されています。毎月100頭以上の受精卵産子が県内外から上場されていますが、取材日は宮城県で初雪を観測するほどの寒さだったにもかかわらず104頭の上場があり、セリ場は熱気につつまれていました。取引のあった104頭のうち、体外受精卵産子は25頭あり、美津照重の体外受精卵産子が55.5万円で最高価格として取引されました（写真2）。

表1 令和3年 体外受精卵産子のセリ結果

| 月 | 10月 | | 11月 | | 12月 | |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 雄 | 雌 | 雄 | 雌 | 雄 | 雌 |
| 頭数(頭) | 13 | 2 | 13 | 4 | 21 | 4 |
| 最高価格(円) | 534,000 | 493,000 | 518,000 | 440,000 | 555,000 | 459,000 |
| 最低価格(円) | 164,000 | 201,000 | 272,000 | 314,000 | 311,000 | 402,000 |
| 平均価格(円) | 341,864 | 347,000 | 411,846 | 386,750 | 479,095 | 426,200 |
| 平均日齢(日) | 45 | 70 | 52 | 59 | 49 | 40 |
| 平均体重(kg) | 73.4 | 87.5 | 89.9 | 89.3 | 84.6 | 69.2 |



12月2日セリ 最高価格（写真2）

表2 令和2年度 みやぎ総合家畜市場セリ結果

| | 雄 | 雌 | 総計 |
|---------|---------|---------|---------|
| 頭数(頭) | 170 | 12 | 182 |
| 平均価格(円) | 469,088 | 408,167 | 465,071 |

※当団種雄牛で作出した体外受精卵産子のみ

※家畜バイテクセンター集計

直近3か月の結果をみると(表1)、令和2年度のセリ結果(表2)と比べ10月は大幅に平均価格が下落しましたが、11月は回復に転じ、12月には雄の平均価格で47.9万円、雌で42.6万円と前年の水準まで回復しました。当県の受精卵スモール市場では他県に比べ出荷日齢が早く、12月の平均日齢は47日。早いものだと20日齢前後で出荷される産子も見られました。12月の雌雄合わせた総平均価格は46.9万円という高値がつき、子牛の生産者の方はこの価格に満足されているようでした。お話を伺うと、肥育農家は哺育の手間はかかりますが自身のスタイルで肥育することができ、飼い直しのコストがかからないメリットがあるようです。



熱気あふれるセリ場（写真3）



セリを待つ受精卵産子たち（写真4）



一般
社団法人

家畜改良事業団



<http://liaj.or.jp/ivf>

宮城県内農家おじゃまレポート

市場訪問後に、宮城県内の酪農家、肥育農家の方にもお話を聞いてきましたので、ご紹介します！



体外受精卵産子を生産している A 牧場

個体販売にも力を入れています

- ・酪農家
- ・搾乳 58 頭 育成 30 頭

年間 80~90 個ほどの体外受精卵を移植しており、そのうち 20 頭ほどを市場に出荷しています。未経産牛には難産にならないよう、乳牛の性選別精液を人工授精し後継牛を確保。経産牛に体外受精卵を移植して、産子を個体販売しています。体外受精卵は難産を回避するために愛之国や茂晴花などを選んで使用しています。

数回体外受精卵を移植しても受胎しないものについては人工授精を行います。



体外受精卵産子を導入（肥育）している
(株) 伊東牧場

最近では愛之国に注目しています

- ・肥育農家
- ・毎月 50~60 頭の和牛を導入
- ・肥育牛は現在 800 頭程

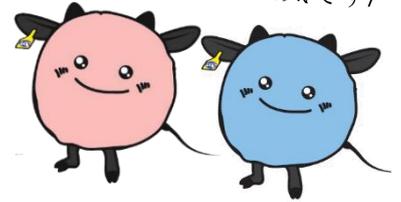
【子牛の寒さ対策について】

12 月 2 日の受精卵スマール市場では 38 頭(体内受精卵 25 頭、体外受精卵 13 頭)の受精卵産子を購入しました。この寒い時期は寒さ対策として、購入してトラックに積み込む前にカーブジャケットを着用させています。

【肥育について】

現在、枝肉重量平均は 27.7 か月齢で去勢 570kg、雌で 510kg です。来年には 600kg を目指しています。ここ最近で一番記憶に残っている体外受精卵産子の枝肉は、愛之国産子の去勢です。MGS が幸紀雄で、枝肉重量 650kg、格付 A5、BMS No.11 でした。当牧場の損益計算を行ったところ、最近ではトップの結果であったことから、今後は愛之国産子の増頭を考えています。

「宮城でも愛之国が人気です！」



導入直後の子牛の様子 (伊東牧場)



12 月出荷予定の美津照重 (伊東牧場)



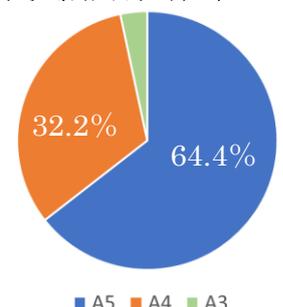
結果は A4 でした

表には当団種雄牛で作出された体外受精卵産子のみの販売平均成績をまとめました。平均で見ると、枝肉重量 562.6kg、BMS No.8.4 と好成績を残されています。愛之国産子の成績は当団種雄牛平均を上回っており、愛之国産子に注目をしているとのお話に納得いただけるのではないのでしょうか。またグラフには当団種雄牛で作出された体外受精卵産子のみの格付割合を示しました。A5 64.4%、A4 32.2%と、上物率は 96%を超える素晴らしい結果でした。

表 伊東牧場における体外受精卵産子の肥育成績

| | 性別 | 頭数(頭) | 枝肉重量(kg) | BMS | ロース芯面積(cm ²) | バラの厚さ(cm) |
|-------|----|-------|----------|-----|--------------------------|-----------|
| 当団種雄牛 | 去勢 | 84 | 566.6 | 8.4 | 72.5 | 8.8 |
| | 雌 | 6 | 507.5 | 8.0 | 69.8 | 8.5 |
| | 総計 | 90 | 562.6 | 8.4 | 72.4 | 8.8 |
| 愛之国のみ | 去勢 | 6 | 595.9 | 9.0 | 73.4 | 9.3 |

伊東牧場格付割合 (グラフ)



※表、グラフともに令和 3 年 4~12 月集計

※表、グラフともに体外受精卵産子のみ集計